

佐渡トキツデーウォーク2014が 開催されました

10月18日(土)・19日(日)の両日、佐渡トキツデーウォーク2014が開催され、真野コースに186人、小木コースに221人、あわせて407人が参加し、好天にも恵まれ、トキの舞う佐渡の自然や歴史的な町並みなどを巡りました。18日は、初めて真野地区で開催され、「佐渡真野・佐渡国府史跡のみち」として、佐渡スポーツハウスをスタート・ゴールに3つのコースが用意され、国の重要文化財に指定されている五重塔がある妙宣寺や国分寺を巡る7kmコース、そこから真野御陵で折り返す11kmコース、更に、西三川砂金山で栄え、国の重要文化的景観に指定されている笹川集落や、長浜荘まで巡る28kmコースに分かれ、爽やかな秋空の下で、参加者は思い思いのペースで歩きながら、会話や景色を楽しんでいました。



佐渡国分寺跡

kmコースで、参加者は、佐渡ジオパークのジオポイントになっている海岸の景観や、国の伝統的建造物群保存地区である宿根木集落の町並みを堪能しました。また、大会ゲストとして、登山家の田部井淳子さんをお迎えし、6kmコースと一緒に歩いていただきました。



宿根木の町並み



琴浦～宿根木遊歩道

登山家の田部井淳子さんを佐渡観光大使に任命

10月18日(土)、登山家 田部井淳子さんの佐渡観光大使任命式と就任記念講演会「人生は8合目からがおもしろい」が小木あゆす会館を会場に開催され、200人あまりの方々が訪れ、ホールは満員となりました。

田部井さんは、女性で世界初のエベレスト登頂や、七大陸最高峰登頂などの素晴らしい経歴をお持ちで、現在でも国内外の山に挑戦されているほか、その経験を活かした講演も各地で行っています。

そのご活躍から、佐渡で人気のあるトレッキングのPRにぜひ協力していただきたいということで、観光大使に任命されることとなりました。

今後は、佐渡観光を盛り上げるためトレッキングやハイキングを中心に、PR活動を行っていただきます。

